



1\_ゴールテープをきった永守国行さん(御船) 2\_圧巻の走りを見せた区間新記録の山下駿さん(辺田見) 3\_3区で区間賞をとった江原奈穂さん(豊秋) 4\_体協旗が並ぶ中でスタートする1区 5\_3連覇を果たした御船地区 6\_3区で激しく競り合う宮川妃奈乃さん(木倉)と山下寧々さん(御船) 7\_最終区を力走する緒方貴哉さん(滝尾) 8\_タスキリレーをした栗嶋愛海さん(上野)と渡邊浩二さん(上野) 9\_5区を力走したキッチン・ジェレミーさん(高木)

### 圧巻の タスキリレーで 3連覇を果たした 御船地区 A



#### ◆大会成績◆

- 優勝 御船地区A
- 準優勝 小坂地区
- 3位 御船地区B
- 躍進賞 小坂地区

## 第39回 御船町地区対抗駅伝大会

町村合併25周年記念としてはじまった校区対抗駅伝大会(現在、地区対抗駅伝大会)。今年で第39回目の開催となった大会は、1月21日、御船高校前を発着点とした6区間9.8kmで行われ、各地区9チームが出場しました。その中で、御船地区と上野地区は、2チームの参加で、歴史のある地区対抗駅伝大会をさらに盛り上げました。レースは御船地区Aが序盤からリードし、圧巻のタスキリレーで1位を守り、追い上げる小坂地区を振り切り、3連覇を果たしました。御船地区の横山雄一監督は、「A、Bチーム共に完走し、上位入賞できてよかった。次大会では、4連覇を目指したい」と優勝の喜びを語りました。大会結果は、次のとおりです。(敬称略)

順位 地区名 記録	1区 小学生男子 1.2km	2区 中学生男子 2.4km	3区 女子フリー 1.2km	4区 50歳以上男又は 小学生女子 1.2km	5区 フリー 2.6km	6区 フリー 1.2km
1 御船地区 A 33:00	本田 侑史 ② 4:30	山下 翼 ① 7:48 ① 12:18	藤岡 真実 ② 4:18 ① 16:36	西村 信也 ① 4:02 ① 20:38	山下 駿 ① 7:57★ ① 28:35	永守 国行 ② 4:25 ① 33:00
2 小坂地区 35:21	西田 凌久 ① 4:19	片岡 泰雅 ③ 8:41 ② 13:00	江原 奈穂 ① 4:06 ② 17:06	坂本 晃 ④ 4:50 ② 21:56	緒方 康朗 ④ 8:55 ② 30:51	坂本 大成 ③ 4:30 ② 35:21
3 御船地区 B 35:52	中島 大輝 ③ 4:34	岩本 祐京 ④ 8:55 ④ 13:29	山下 寧々 ③ 4:23 ④ 17:52	別城 義仁 ③ 4:41 ③ 22:33	森川 将光 ③ 8:35 ③ 31:08	濱本 大河 ⑤ 4:44 ③ 35:52
4 高木地区 36:36	富永 悠太 ③ 4:34	増本 愁莞 ⑥ 9:31 ⑤ 14:05	武原 凜 ⑦ 4:35 ⑤ 18:40	正木 美智也 ② 4:18 ⑤ 22:58	キッチン・ジェレミー ⑧ 9:24 ⑤ 32:22	馬場口 智浩 ① 4:14 ④ 36:36
5 木倉地区 36:43	林田 尚大 ⑧ 5:12	宮村 功星 ② 8:12 ③ 13:24	宮川 妃奈乃 ④ 4:27 ③ 17:51	吉田 桃香 ⑥ 4:55 ④ 22:46	河地 芳郎 ⑤ 9:02 ④ 31:48	石永 尊 ⑧ 4:55 ⑤ 36:43
6 上野地区 A 37:15	竹内 仁晟 ⑦ 5:10	栗永 晴人 ⑦ 9:37 ⑦ 14:47	其川 琴美 ⑤ 4:28 ⑥ 19:15	栗嶋 愛海 ⑤ 4:53 ⑥ 24:08	渡邊 浩二 ② 8:21 ⑥ 32:29	川部 光穂 ⑦ 4:46 ⑥ 37:15
7 滝尾地区 38:08	榎 勇登 ⑤ 4:42	財津 翔汰 ⑦ 9:37 ⑥ 14:19	歌野 朱杜花 ⑧ 5:00 ⑦ 19:19	渡邊 南実 ⑧ 5:00 ⑦ 24:19	内村 恭輔 ⑥ 9:05 ⑦ 33:24	緒方 貴哉 ⑤ 4:44 ⑦ 38:08
8 七滝地区 39:29	田上 蓮志 ⑨ 5:52	石坂 弘樹 ⑤ 9:25 ⑧ 15:17	清村 さつき ⑨ 5:17 ⑨ 20:34	清村 みなみ ⑦ 4:59 ⑨ 25:33	坂本 知芳 ⑦ 9:18 ⑧ 34:51	緒方 健 ④ 4:38 ⑧ 39:29
9 上野地区 B 40:20	石村 道成 ⑥ 5:06	中村 竜馬 ⑨ 10:42 ⑨ 15:48	竹内 彩華 ⑥ 4:32 ⑧ 20:20	堀田 遥愛 ⑨ 5:10 ⑧ 25:30	岩永 泰裕 ⑨ 9:54 ⑨ 35:24	本田 佳志 ⑨ 4:56 ⑨ 40:20

※上段：区間成績 下段：累計成績 ★：区間新記録

### 新潟県で水前寺菜をPR

1月7日、新潟県の商工会が主催する「城下町しばた全国雑煮合戦」で敬和学園大学(新潟県)が御船の水前寺菜と御船川そうめんを使った「復興雑煮」を作りました。これは、同大学生たちが水前寺菜の美味しさを知ってもらうと同時に、風化しつつある被災地、熊本を思い返してもらうことを目的として販売。当日は、用意していた300食は完売。独特の風味や彩よくコシのあるそうめんを食べたお客さんからは「初めて食べるけど、美味しいです」とコメント。同大学生の阿部咲さんは「1日でも早く皆様に笑顔が戻りますように、新潟から応援しています」と話しました。



水前寺菜を紹介した敬和学園大学生の皆さん

### 「緑と木の温もり」で熊本を応援!

1月26日、熊本地震復興支援事業で、「緑の募金」として支援を行った、(公社)熊本県緑化推進委員会から、町の若葉保育園など他3団体に、県産材を使ってつくられた木工品を贈呈されました。これは、「緑と木の温もり」を感じてもらうために行われ、贈呈されたものは、ヒノキでつくられたボール、スギでつくられたベンチやプールなど。ボールからは、ヒノキの香りがし、園児たちからは「いい香りがする～!楽しい!!」と笑顔があふれかえっていました。



緑と木の温もりにふれる園児たち